

# 豊かな沿岸域の創造に向けた新しい都市計画

## こんな問題に取り組んでいます

鯉淵研究室では、魅力的で質の高い、沿岸域・都市水辺空間の創造にむけて、様々な研究プロジェクト、環境教育を行っています。お台場・石垣島のサンゴ礁・東京湾・有明海・チェサピーク湾などを主な研究対象に、数値シミュレーション、現地観測、リモートセンシング、GIS等を用いて研究を行っています。

## こんなことがわかってきました

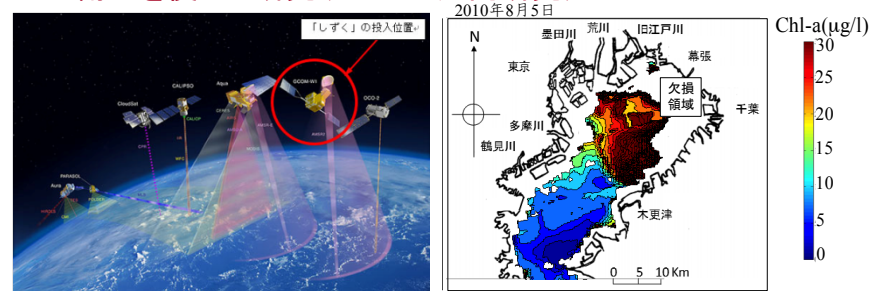
東京湾に関する研究では、現地観測・数値シミュレーション・人工衛星による観測を実施し、栄養塩の循環機構や赤潮の発生要因である植物プランクトンの空間分布の変動を把握してきました。また、サンゴ礁に関する研究では、有性生殖と微弱電流を組み合わせることで効率的にサンゴを増殖させることができました。

## 研究の成果はこんな分野に活かされます

世界的に見ても非常に富栄養化が進んだ東京湾における富栄養化現象の解明は、世界中の様々な内湾における水質悪化の緩和や解決に重要な知見をもたらすものと期待されます。また、サンゴ増殖技術の確立は、将来のサンゴ礁の保全・再生・創造を推進します。

関連展示： 講義室6(666), 院生室(662)  
連絡先： 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 社会文化環境学専攻  
鯉淵幸生 <koi@k.u-tokyo.ac.jp>

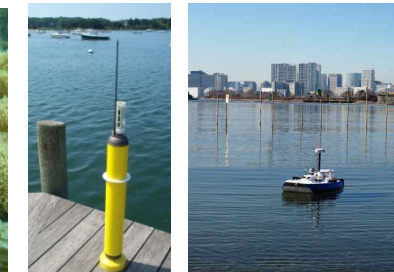
## 人工衛星を使った研究(JAXAと共同研究)



## サンゴ礁再生拠点の構築



## オリジナル観測機器の開発



## 放射性物質の輸送に関する研究

